



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年7月29日

上場会社名 株式会社コア 上場取引所 東
コード番号 2359 URL <https://www.core.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 横山 浩二
問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 神山 裕司 TEL 03-3795-5111
最高財務責任者
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	5,788	6.3	597	16.0	652	17.9	456	20.8
2024年3月期第1四半期	5,447	4.5	515	5.7	553	8.2	377	11.8

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 470百万円 (4.1%) 2024年3月期第1四半期 452百万円 (28.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	31.84	31.81
2024年3月期第1四半期	26.44	26.42

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	23,549	16,829	71.4
2024年3月期	23,889	17,003	71.1

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 16,815百万円 2024年3月期 16,989百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	5.00	—	45.00	50.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	10.00	—	45.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2024年3月期第2四半期末配当金の内訳 コアグループ結成50周年記念配当金 5円00銭

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	12,000	7.1	1,400	7.5	1,450	7.8	1,000	7.3	69.84
通期	26,000	8.3	3,300	5.1	3,400	5.6	2,400	5.7	167.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	14,834,580株	2024年3月期	14,834,580株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	499,650株	2024年3月期	496,850株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	14,335,252株	2024年3月期1Q	14,286,744株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要に支えられて、一部足踏みがみられるものの景気は緩やかな回復基調をたどってまいりました。

一方、インフレの継続や円安に伴う原材料価格の上昇などにより消費活動の停滞が懸念され、先行きは不透明な状況が続いています。

情報サービス産業においては、人手不足に伴う業務効率化ニーズやデジタルトランスフォーメーションに向けた戦略的投資など、企業業績の拡大に伴うIT投資の継続が期待されます。

このような状況の下、当社グループでは2026年3月期を最終年度とする「第14次コアグループ中期経営計画」の中間年度を迎え、基本方針「ソーシャル・ソリューションメーカー ～ICTで社会課題を解決し、価値を共創する企業としてSX（サステナビリティ・トランスフォーメーション）を実現～」を掲げ、事業活動を行ってまいりました。

事業戦略においては「“0 to 1” & “1 to 10”」を旗印に事業の成長を加速させてまいりました。

“0 to 1”では開発知見の標準化によるフレームワークを活用して高付加価値なソリューションの創出を、“1 to 10”では当社グループが所有する様々な製品・サービスを組み合わせたソリューションの創意によるスケールアップをそれぞれ実行してまいりました。

人材戦略においては、採用強化や従業員満足度の向上による人材確保、アップスキリングによるソリューション力向上とSX人材の育成強化により競争力を向上させてまいりました。

財務戦略においては、研究開発、知的財産権取得、M&A等に対する効果的な戦略投資を実施し、事業基盤の強化を行ってまいりました。

上記の通り、「事業・人材・財務」の三位一体による戦略実行と新しい組織体制を推進力としたソリューションの創出と創意でSXの実現を加速させ、企業価値の最大化を図っております。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は5,788百万円（前年同四半期比6.3%増）、営業利益は597百万円（同16.0%増）、経常利益は652百万円（同17.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は456百万円（同20.8%増）となりました。

セグメント別の事業の状況は次のとおりであります。

[セグメント情報に関する定性的情報等]

	売上高							
	未来社会ソリューション事業		産業技術ソリューション事業		顧客業務インテグレーション事業		計	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	1,079	21.0	2,690	13.3	2,017	△7.4	5,788	6.3
2024年3月期第1四半期	891	5.1	2,375	20.8	2,180	△9.1	5,447	4.5
(参考) 2024年3月期	4,768		10,548		8,681		23,998	

	営業利益							
	未来社会ソリューション事業		産業技術ソリューション事業		顧客業務インテグレーション事業		計	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	105	54.9	314	28.3	178	△11.9	597	16.0
2024年3月期第1四半期	67	△27.7	245	25.8	202	1.9	515	5.7
(参考) 2024年3月期	675		1,641		823		3,140	

- (注) 1 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。
 2 パーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

<未来社会ソリューション事業>

医療分野及びエネルギー分野においてソリューション売上が伸長したことから、売上高は1,079百万円（前年同四半期比21.0%増）、営業利益は105百万円（同54.9%増）となりました。

<産業技術ソリューション事業>

メディア及びDXインサイトにおけるソリューション売上が伸長し、また、半導体関連装置の開発案件も堅調だったことから、売上高は2,690百万円（前年同四半期比13.3%増）、営業利益は314百万円（同28.3%増）となりました。

<顧客業務インテグレーション事業>

信販系のシステム開発など金融分野での開発案件が縮小し、また、ソリューション案件として他セグメントへの移行が進んだことから、売上高は2,017百万円（前年同四半期比7.4%減）、営業利益は178百万円（同11.9%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ497百万円減少し、14,474百万円となりました。これは、現金及び預金が1,113百万円増加しましたが、受取手形、売掛金及び契約資産が1,665百万円減少したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ157百万円増加し、9,074百万円となりました。これは、投資その他の資産に含まれる繰延税金資産が125百万円増加したことなどによるものです。

この結果、総資産は340百万円減少し、23,549百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ128百万円減少し、6,114百万円となりました。これは、賞与引当金が399百万円、その他に含まれる契約負債が262百万円増加しましたが、買掛金が327百万円、短期借入金が413百万円減少したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ37百万円減少し、605百万円となりました。これは、長期借入金が26百万円減少したことなどによるものです。

この結果、負債合計は165百万円減少し、6,720百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ174百万円減少し、16,829百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益が456百万円となりましたが、配当金の支払645百万円があったことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年4月26日に公表しました第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,300,075	7,413,589
受取手形、売掛金及び契約資産	7,834,391	6,168,887
有価証券	250,000	200,000
商品及び製品	164,016	160,420
仕掛品	27,093	25,754
原材料及び貯蔵品	101,415	95,741
その他	295,295	410,567
流動資産合計	14,972,288	14,474,962
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,346,941	1,366,322
土地	3,705,566	3,705,566
その他(純額)	266,609	255,027
有形固定資産合計	5,319,117	5,326,916
無形固定資産		
その他	192,195	188,781
無形固定資産合計	192,195	188,781
投資その他の資産	3,405,958	3,558,643
固定資産合計	8,917,271	9,074,340
資産合計	23,889,559	23,549,302
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,781,753	1,453,795
短期借入金	1,606,476	1,192,876
未払法人税等	577,388	350,537
賞与引当金	1,077,266	1,476,407
受注損失引当金	6,197	—
製品保証引当金	2,566	1,941
その他	1,191,314	1,638,671
流動負債合計	6,242,962	6,114,229
固定負債		
長期借入金	128,359	102,240
リース債務	132,487	130,919
繰延税金負債	76,645	72,613
役員退職慰労引当金	181,500	181,500
退職給付に係る負債	13,882	13,882
資産除去債務	33,192	33,267
その他	76,831	71,430
固定負債合計	642,898	605,853
負債合計	6,885,861	6,720,083

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	440,200	440,200
資本剰余金	277,913	278,059
利益剰余金	16,355,129	16,166,318
自己株式	△513,302	△512,788
株主資本合計	16,559,940	16,371,788
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	429,260	443,591
その他の包括利益累計額合計	429,260	443,591
新株予約権	14,498	13,839
純資産合計	17,003,698	16,829,219
負債純資産合計	23,889,559	23,549,302

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	5,447,349	5,788,041
売上原価	4,053,414	4,262,264
売上総利益	1,393,935	1,525,777
販売費及び一般管理費	878,732	928,213
営業利益	515,203	597,563
営業外収益		
受取利息	10,284	19,191
受取配当金	22,077	23,746
有価証券売却益	—	7,500
持分法による投資利益	315	249
受取賃貸料	1,061	1,281
保険解約返戻金	—	6,357
その他	9,968	4,886
営業外収益合計	43,706	63,212
営業外費用		
支払利息	2,554	2,824
賃貸収入原価	253	311
投資事業組合運用損	1,791	1,562
その他	904	3,628
営業外費用合計	5,503	8,326
経常利益	553,406	652,449
税金等調整前四半期純利益	553,406	652,449
法人税、住民税及び事業税	293,313	331,501
法人税等調整額	△119,155	△135,438
法人税等合計	174,157	196,062
四半期純利益	379,248	456,386
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,460	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	377,787	456,386

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	379,248	456,386
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	72,908	14,330
その他の包括利益合計	72,908	14,330
四半期包括利益	452,157	470,717
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	450,696	470,717
非支配株主に係る四半期包括利益	1,460	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	未来社会 ソリューション 事業	産業技術 ソリューション 事業	顧客業務 インテグレーション 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	891,939	2,375,347	2,180,062	5,447,349	—	5,447,349
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	26,756	1,129	27,885	△27,885	—
計	891,939	2,402,104	2,181,192	5,475,235	△27,885	5,447,349
セグメント利益	67,853	245,044	202,305	515,203	—	515,203

(注) 1 管理部門等の報告セグメントに帰属しない本社費用については、セグメント利益の算定上合理的な配賦基準により各報告セグメントへ配賦しております。

2 調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	未来社会 ソリューション 事業	産業技術 ソリューション 事業	顧客業務 インテグレーション 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,079,517	2,690,760	2,017,764	5,788,041	—	5,788,041
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	20,097	570	20,667	△20,667	—
計	1,079,517	2,710,857	2,018,334	5,808,708	△20,667	5,788,041
セグメント利益	105,110	314,285	178,167	597,563	—	597,563

(注) 1 管理部門等の報告セグメントに帰属しない本社費用については、セグメント利益の算定上合理的な配賦基準により各報告セグメントへ配賦しております。

2 調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	57,247千円	54,359千円